

2025年3月期 第3四半期 決算説明資料

株式会社ディー・エル・イー
2025年2月10日



業績下方修正

- 2025年2月10日発表の「特別損失の計上及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」でも開示した通り、2025年3月期決算において特別損失を計上するとともに、2024年5月13日に公表した2025年3月期（2024年4月1日～2025年3月31日）の業績予想を下記の通り修正
- 修正の理由の中でも影響の大きいものは以下の通り：
 - SP関連：期初までに受注を予想していた案件の失注による利益減少
 - KPOP関連：新IPの営業活動立ち上がり遅れによる利益減少
 - EC・クラファン関連：手数料率収入減、人件費増、広告費増による利益減少
 - 米Triller社株式の減損処理による投資有価証券評価損の計上

(単位：千円)

	2025年3月期 下方修正	2025年3月期 通期予想	増減額	前回予算比
売上高	2,100,000	2,220,000	▲120,000	94.6%
営業損益	▲ 510,000	▲ 330,000	▲180,000	-
経常損益	▲ 390,000	▲ 330,000	▲ 60,000	-
親会社株主に帰属する 当期純損益	▲ 730,000	▲ 230,000	▲ 500,000	-

決算サマリ

売上高

前年同期比でEC・クラファン関連において大型案件受託により、+17.6%の1,370,933千円を計上

営業損益

前年同期比でSP関連の案件増大により利益が増加したものの、IP・コンテンツ関連で期初獲得想定案件の失注、KPOP関連で事業立ち上がり遅れ、EC・クラファン関連で手数料率減、人件費増、広告費増により、477,746千円の営業損失を計上

当期純損益

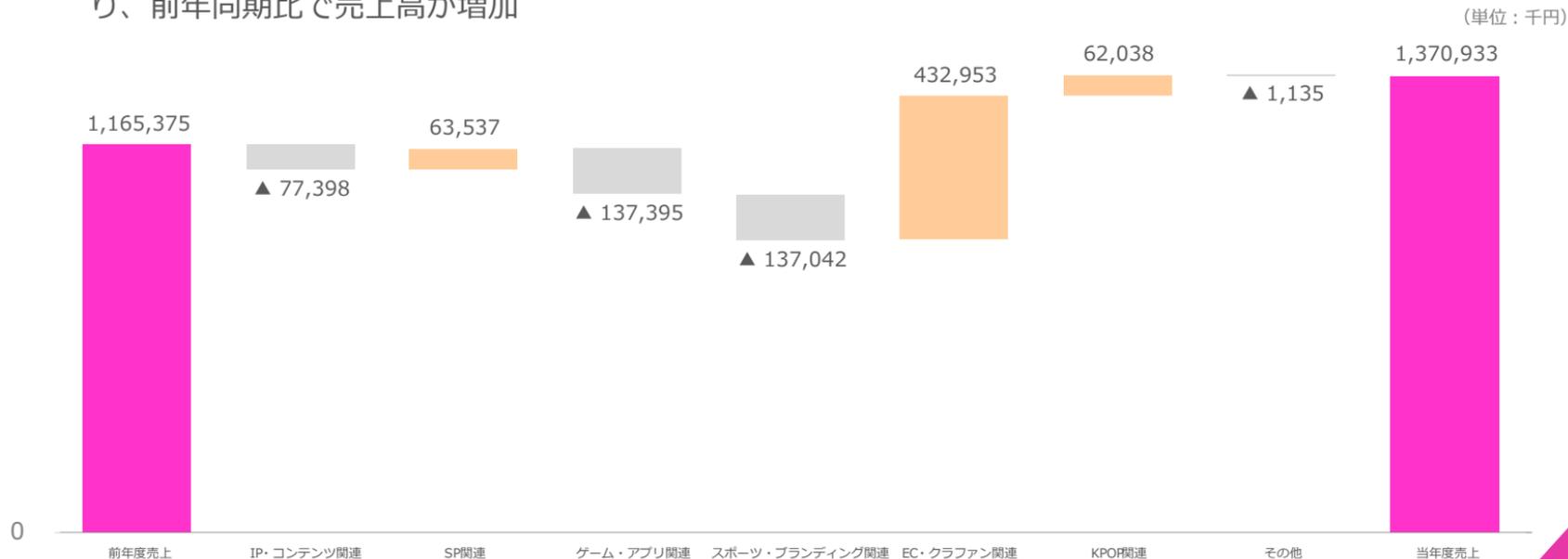
前年同期比で上記営業損失の計上、訂正監査対応に加え、前期のW TOKYO株式の売却が今期は生じていないこと等もあり、390,051千円の当期純損失を計上

(単位：千円)

	2025年3月期 3Q	2024年3月期 3Q	増減額	前年同期比
売上高	1,370,933	1,165,375	+205,557	+17.6%
営業損益	▲ 477,746	▲ 457,034	▲ 20,711	-
経常損益	▲ 389,755	▲ 458,519	+68,763	-
親会社株主に帰属する 当期純損益	▲ 390,051	▲ 338,459	▲ 51,591	-

前年同期比増減 – 売上高

- IP・コンテンツ関連で案件の立ち上がり遅れ、ゲーム・アプリ関連での案件遅れにより、前年同期比で売上高が減少
- スポーツ・ブランディング関連でFOC株式会社（旧AMIDUS.株式会社）の連結除外により、前年同期比で売上高が減少
- SP関連において案件増大、EC・クラファン関連において大型案件の複数受託、KPOP関連事業の開始により、前年同期比で売上高が増加



前年同期比増減 – 営業利益

- IP・コンテンツ関連で期初獲得想定案件の失注、KPOP関連の事業立ち上がり遅れにより、前年同期比で営業利益が減少
- SP関連において案件増大により、前年同期比で営業利益が増加



01



『「鷹の爪」の吉田くんが聞く！経済ニュースと時事用語がめちゃくちゃわかる本』発売！朝日新聞で連載中の『そもそも？知りたい吉田くん』のコラムと、朝日新聞デジタルで掲載している動画の世界観をもとにテキストとコミックを書き下ろして書籍化。

02



2024年11月の旧開智学校のリニューアルオープンを機に、「秘密結社 鷹の爪」が長野県松本市の冬季観光シティプロモーションのキャラクターとして起用され、冬の観光シーズンを盛り上げる役を担うこととなりました。

03



『秘密結社 鷹の爪』の主人公である吉田くんがデザインされた消防車が11月10日(日)に島根県松江市でお披露目。松江市消防団が新たに使用する消防車（軽積載車）5台の両後部座席ドア側面にデザインされています。

04



『秘密結社 鷹の爪』の主人公「吉田くん」を起用した、島根県のアンテナショップ「日比谷しまね館」のPR映像を制作。
12月16日（月）より「TOHOシネマズ 日比谷」の幕間のシネマアドとして放映。

05



『秘密結社 鷹の爪』と、公益財団法人日本文化興隆財団が主催する「神社検定」がコラボレーション。遊び心のあるデザインで、幅広い層に日本の文化や伝統を次世代へ繋げる活動を支援。

06



YouTube登録者数100万人超えの大人気アニメ『そろ谷のアニメっち』が競馬とコラボし、アニメ「そろ谷のけいばっち」として放送。
「そろ谷のアニメっち」初めての地上波番組、ABC（関西ローカル）で2024年11月28日（木）23:10～放送開始。

07



東京都赤十字血液センターの「はたちの献血」キャンペーンに『耐え子の日常』が登場。東京都赤十字献血センターの公式X・TikTok、YouTubeアカウントでコラボコンテンツが2025年1月から2月末にかけて順次公開予定。

08



LINE公式スタンプ人気ランキングにて1位を獲得した第1弾に続き、第2弾の「しゃべる！そろ谷のアニメっちスタンプ2」を2024年12月5日（木）に発売。

09



YouTube総再生回数8億3800万以上を誇る大人気YouTubeアニメ『そろ谷のアニメっち』初のVTuberキャラクター『ケツァゴ姉さんの配信@そろ谷』を株式会社One Acreと共同で開発、YouTube Live上でリリース。

10



『Character Creation Lab.』が制作するSNS発“ほのぼのシュール”な4コマ漫画『かいじゅうせいかいせいふく』のアニメーションをDLEが制作。声優に川栄李奈さん、中島颯太さん（FANTASTICS）、悠木碧さんを起用し2025年4月よりテレビ東京にて放送開始。

11



「週刊少年ジャンプ」で1994年から1998年に連載された、つのだる氏の伝説的競馬漫画『みどりのマキバオー』連載30周年を記念したスピンオフショートアニメ『どこでもマキバオー』を、WEBアニメブランド「スキマノアニメ」第2期作品として配信開始。

12



「スキマノアニメ」シリーズ第2期の第2弾として、『アルプスの少女ハイジ』×そろ谷によるスピンオフアニメ『アルプスの老人ハイジのおじいさん』の配信決定。監督・脚本は話題沸騰中のDLE所属のクリエイターそろ谷が務める。

13



DLEがアニメーション制作を担当する『Fate/Grand Order 藤丸立香はわからない』が、2024年12月31日（火）放送の「Fate Project 大晦日TVスペシャル 2024」内で放映。

14



DLE所属クリエイター「大代キヌ太」がスターダストプロモーション所属「待つことが苦手組。」の新曲「待つことが苦手になりました」のMVで監督デビュー。ロコミ等で徐々に話題となり、既に約10万回再生を突破。

15



新潟市でリサイクル業を行う株式会社大橋商会のリニューアルテレビCMを制作。2年前にも大橋商会のイメージキャラクター「Oちゃん」のデザイン、テレビCMを制作しており、新CMは2025年新年から新潟県内で放送開始。

16



グループ会社iNKODE JAPAN所属のK-POPアーティストJAEJOONGが、オーラル美容ブランド「MiiS（ミーズ）」の初のブランドアンバサダーに就任。今後MiiS×JAEJOONGの様々なプロモーションを全国で展開予定。

17



グループ会社iNKODE JAPAN所属のK-POPアーティストSAY MY NAMEが、ファーストフードチェーン「ウェンディーズ・ファーストキッチン」とコラボレーションキャンペーンを2024年1月22日（水）より実施。

18



100%子会社であるちゅらっぱず株式会社が発売したスマートフォン向けパズルゲーム『お文具のブンブンぱずる』をリリース。人気キャラクターのお文具さんたちが活躍する、スキマ時間に楽しめるパズルゲームです。

	2025年3月期 3Q	2024年3月期 3Q	増減額
役員報酬	66,143	100,314	▲ 34,170
給与手当	338,564	296,381	+42,182
法定福利費	45,214	42,602	+2,612
その他人件費	24,059	43,747	▲ 19,687
支払手数料	37,989	15,647	+22,341
広告宣伝費	110,505	61,218	+49,286
支払報酬	69,929	49,221	+20,707
業務委託費	65,085	86,041	▲ 20,955
その他販管費	148,790	136,770	+12,020
販管費合計	906,281	831,944	+74,337

- 販管費が前年同期比で74,337千円増加
- 役員報酬において、主にDLEでの役員報酬減額、FOC株式会社の連結除外により前年同期比で34,170千円減少
- 給与手当において、主にMYFEELの事業拡大による人員増加、aseの連結取り込みにより前年同期比で42,182千円増加
- 広告宣伝費において、主にMYFEELの事業拡大による広告出稿の増加により前年同期比で49,286千円増加
- 業務委託費において、主にFOC株式会社の連結除外により前年同期比で20,955千円減少

連結貸借対照表

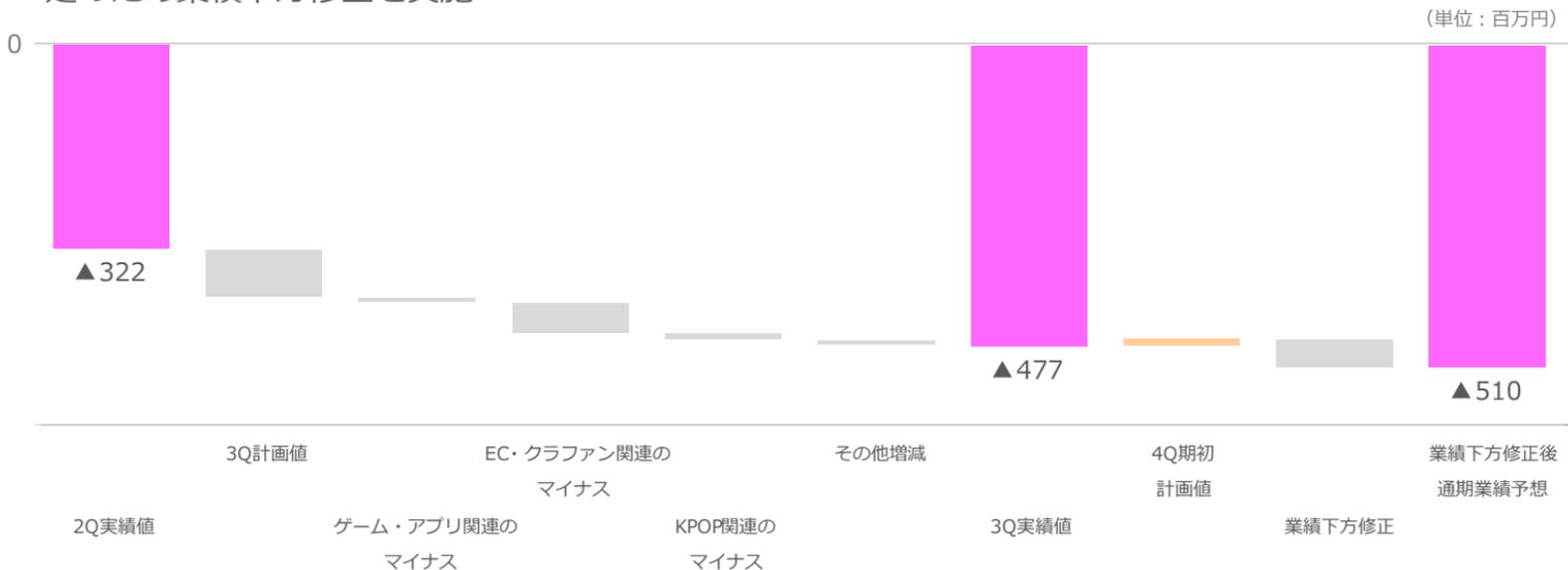
- 資産項目では、主にcaseを連結したことによるのれんの計上により無形固定資産が71,078千円増加、主にW TOKYO株式、Triller株式の時価総額減少による投資有価証券が599,314千円減少
- 負債・純資産項目では、主に上記W TOKYO株式の時価総額減少に伴い繰延税金負債が92,221千円減少、Triller株式の時価総額減少も伴い有価証券評価差額金が455,533千円減少、主にDLEにおいて資本金の減資及び利益剰余金への振替により株主資本項目が変動

(単位：千円)

資産	24年3月期 4Q	25年3月期 3Q	増減額	負債・純資産	24年3月期 4Q	25年3月期 3Q	増減額
現金及び預金	1,007,373	720,221	▲287,152	流動負債	425,343	549,883	+124,540
売上債権等	447,942	510,700	+62,758	繰延税金負債	305,553	213,332	▲92,221
流動資産	1,455,315	1,230,922	▲224,393	その他固定負債	14,000	95,716	+81,716
有形固定資産	2,908	3,351	+442	固定負債	319,553	309,049	▲10,504
無形固定資産	3,933	75,011	+71,078	負債合計	744,897	858,933	+114,035
投資有価証券	2,000,028	1,400,714	▲599,314	資本金	2,933,933	30,000	▲2,903,933
その他投資その他の資産	154,853	101,964	▲52,888	資本剰余金	1,557,900	2,512,148	+954,247
投資その他の資産	2,154,882	1,502,678	▲652,203	利益剰余金	▲2,535,394	▲981,121	+1,554,272
固定資産	2,161,723	1,581,041	▲580,682	株主資本	1,956,439	1,561,026	▲395,413
				有価証券評価差額金	667,423	211,889	▲455,533
				為替換算調整勘定	173,054	118,466	▲54,588
				評価換算差額等	840,478	330,356	▲510,122
				その他純資産項目	75,223	61,647	▲13,575
				純資産合計	2,872,141	1,953,030	▲919,111
資産合計	3,617,039	2,811,963	▲805,075	負債純資産合計	3,617,039	2,811,963	▲805,075

通期予想（営業利益）

- 3Qにおいて、2Q実績が予定よりも下回っており、更にゲーム・アプリ関連の大型案件の納品スケジュールが期初想定よりも遅れていること、EC・クラファン関連の事業規模拡大によるコスト増加、KPOP関連の事業立ち上がり遅れによるマイナスが大きく、予定よりも実績が下回っている
- 4Qでは営業黒字を見込んでいたものの、主にSP関連の案件失注、KPOP関連の他社IPを用いた営業活動の不調、EC・クラファン関連の手数料率減、人件費増、広告費増による利益減少により、営業赤字の計上予定のため業績下方修正を実施



(単位：百万円)

	2025年3月期 3Q	2025年3月期 通期予想	進捗率
売上高	1,370	2,100	65.3%
IP・コンテンツ関連	220	375	58.9%
SP関連	194	375	51.8%
ゲーム・アプリ関連	159	275	57.8%
スポーツ・ブランディング関連	121	245	49.6%
EC・クラファン関連	602	750	80.3%
KPOP関連	63	70	91.3%
その他	8	10	86.5%
営業損益	▲ 477	▲ 510	93.7%
親会社株主に帰属する 当期純損益	▲ 390	▲ 730	53.4%

- 業績下方修正を実施したため、各数値は期末で達成見込み
- 売上高の通期進捗率は65.2%
- 事業特性から年度後半に売上高が多く計上されることを見込んでいる
- 親会社株主に帰属する当期純損益は投資有価証券評価損の計上により3.4億円の特別損失を4Qにて計上見込み

今期/来期においては下記項目に注力して事業運営を実施予定

IP・コンテンツ 開発納品

今期から来期にかけて複数のテレビ放送アニメーションや大型コンテンツのアプリ開発を受注しており、制作・開発体制を整え期日納品することに注力

KPOPタレント マネジメント・ コンテンツ開発強化

JAEJOONG、SAY MY NAMEをはじめとしたKPOPタレントのマネジメント（ライブ、楽曲制作の企画運営等）の他に、タレントを活かしたコンテンツ開発に注力

クラファン商材・ 海外展開拡大

MYFEELの主たるクラウドファンディング商材である家電の他に、新規商材開発、すでに進出済みのマレーシアの販売強化の他に、タイをはじめとしたアジア展開に注力

SP強化

上記IP・コンテンツやKPOPタレントを活かしたセールスプロモーションや、新規支店開設を行った大阪、愛知、福岡の入札案件や地場企業のセールスプロモーションに注力

【見通しに関する注意事項】

当資料に記載されている内容は、現在入手している情報に基づく判断および仮定に基づいており、記載された将来の計画数値、戦略、施策の実現を確約したり、保証するものではありません。

(参考) 販売区分の変更について

- 現状のDLE及び関連会社の事業内容の再整理を行い、これまでの3つの販売区分から6つの販売区分に変更を実施

before

IP・コンテンツ・ブランド関連
セールスプロモーション関連
ゲーム・アプリ関連

after

IP・コンテンツ関連	IP・コンテンツの制作、販売 担当：DLE コンテンツプロデュース部・IP開発局
SP関連	企業・自治体・官公庁等のセールスプロモーション（SP） 担当：DLE アカウントプロデュース部
ゲーム・アプリ関連	アプリ・WEBサービスの開発、保守運用 担当：ちゅらっぶず
スポーツ・ブランディング関連	デザインのカでスポーツ・ブランディング 担当：ase
EC・クラファン関連	アジアにおけるEC・クラウドファンディング運営 担当：MYFEEL
KPOP関連	KPOPタレントのマネジメント、ライブ運営・企画等 担当：DLE Kエンタ部、DLE KOREA、iNKODE JAPAN

(参考) 販売区分別

(単位：千円)

		2025年3月期 3Q	2024年3月期 3Q	増減額	前年同期比
IP・コンテンツ関連	売上	220,941	298,340	▲77,398	▲25.9%
	利益	▲34,834	▲14,681	▲20,152	
SP関連	売上	194,354	130,816	+63,537	+48.6%
	利益	24,426	3,720	+20,706	
ゲーム・アプリ関連	売上	159,064	296,459	▲137,395	▲46.3%
	利益	▲8,404	▲16,443	+8,039	
スポーツ・ブランディング関連	売上	121,612	258,654	▲137,042	▲53.0%
	利益	3,901	1,896	+2,005	
EC・クラファン関連	売上	602,367	169,413	+432,953	+255.6%
	利益	▲41,170	▲45,044	+3,874	
KPOP関連	売上	63,938	1,900	+62,038	+3265.2%
	利益	▲43,893	▲7,787	▲36,106	
その他	売上	8,654	11,690	▲3,035	▲26.0%
	利益	▲377,772	▲386,481	+8,709	
連結合計	売上	1,370,933	1,165,375	+205,557	+17.6%
	利益	▲477,746	▲457,034	▲20,711	

